

(1) 2024年(令和6年)3月30日(土曜日)第1803号

週刊

うすだ

記事の
お問い合わせ / 株式会社 週刊上田新聞社 〒386-0012 上田市中央6-3-41
☎0268-22-6200 FAX22-6201
<http://www.weekly-ueda.co.jp/> E-mail:weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp
広告のお問い合わせ / 株ながのアド・ビューロ上田支社 ☎0268-24-6550(代)

信毎販売センターふれあいネット大屋営業所 ☎0268-64-0030 信毎販売センターふれあいネット東御営業所 ☎0268-62-0118
ふれあいネット屋代戸倉営業所 ☎026-272-0713 赤沼新聞店 ☎026-275-1780 今井新聞店 ☎0267-53-2411 池田新聞店 ☎0267-62-8800

ジャズ喫茶で俳句を詠み、語ろう



今週の
元氣人
ひと

3面にインタビュー記事

上田市「羅の会A句会」の皆さん



上田市袋町のジャズ喫茶「A列車」に月1回、俳句を詠み楽しむ。

ra 羅の会 A 句会



「羅の会 A 句会」の仲間たちが集まっています。

同店は、会の責任者を務める秋山与志子さんの夫、優一さんの経営。「A句会」の名も店名に由来します。

2020年に、秋山さん夫婦が知り合いに声をかけて始めました。現在の会員は8人で、全員60代。与志子さん以外のメンバーは、入会するまで俳句を作ったことがなかったとい

時には「こうした方がもっと良かったかも」といったアドバイスを送ることも。作品を評し合った後は、当日出された題に沿って、その場で俳句を作り、発表し合います。

優一さんの入れた薫り高いコーヒーと、差

いる俳誌『羅』に掲載。『羅』には、作者に序列はなく、主宰者の飯島さんも含めて五十音順に紹介しています。そんな「平等さ」と「風通しの良さ」が、「俳句羅の会」の大きな特徴です。

生活感のある俳句 初心者でも気軽に

・七・五に季語を入れ

一木曜日の午前10時から。最初に、各自が作ってきた作品を5句ずつ提出し、作者の記載がない状態で全員が見た後、一人一人が良いと思った作品を5句ずつ選びます。作品について感想を述べ合い、

し入れのお菓子とともに味わう作品は、それぞれの生活がうかがわれ、近況を伝え合っているよう。そんな作品のすべてに、飯島さんが講評してくれるのも、大きな楽しみです。作品は隔月に発行して

るところから始めましょう」と与志子さん。初心者向けの勉強会も企画しています。俳句の楽しさを知ってほしいとのこと。問い合わせは秋山与志子さん (090)・4705・6811へ。